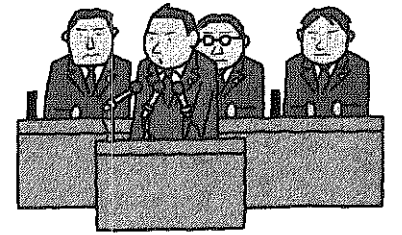


3月町議会報告

町議会議員 常山知子

3月7日～10日の会期で皆野町議会の3月定例会が開かれました。一般質問は4名（新井、林、常山、内海）の名義で行いました。町長提出議案は22件（議案20件、承認1件、同意1件）でした。議案22件はすべて可決・承認されました。



主な議案

■令和5年度一般会計予算、特別会計予算（国民健康保険、介護保険、後期高齢者保険）
■令和4年度一般会計補正予算、特別会計補正予算（国民健康保険、介護保険、後期高齢者保険）

同意

人権擁護委員候補者の推薦

保泉 広一氏（大洲）

議案第3号

皆野町役場課の名称変更

（4月1日から）

みらい創造課→企画財政課へ変更

議案第10号

皆野町立小中学校の
学校給食費の無償化
2,948万9千円

■議案第10号
尚、町外の学校に通う児童生徒に対して、学校給食費相当分を補助（現在県立支援学校18人、私立5人）

地域公共交通計画策定

質 実証実験、検証をふまえて計画の策定とありますが、その流れをお聞きます。

答 デマンドタクシー導入に向けた実証実験を行い、おでかけタクシー

高齢者補聴器 購入費助成

質 助成内容についてお聞きします。

助成金額

答 購入費の半額で上限2万円を助成対象者
・町に住民登録がある65歳以上の

この差別化を図ること、地域に合った公共交通を考えていきます。そのためまず住民アンケート調査、町営バス利用者の聞き取り、地区別（5地区）

マイナンバーカード関連事務費 国庫補助金396万6千円

マイナンバーカード

質 マインナンバーカードの取得は希望者のみ任意です。しかし、カードがなければ行政サービスが受けられない自治体

出てきました。町としてカードの取得の有無で差別を生み出すような取り組みは行わないよう強く要望します。

答 できる限り差別がないような取り組みをしています。

令和5年度(2023年度)一般会計予算

歳入・歳出 44億6,300万円

(前年比 1億8,300万円増)

歳入の主なもの

- 町税 4億6,132万円
個人分 (4億 201万円)
法人分 (5,931万円)
- 固定資産税 5億1,626万円
- 地方交付税 16億6,929万円

歳出の主なもの

- おまつり広場（役場）屋外トイレ改修工事費 1,400万円
- 地域公共交通計画策定業務委託料 2,960万円
- おでかけタクシー事業（秩父地域まで利用拡大） 234万円
- 高齢者補聴器購入助成金 100万円
- 老朽空家等除去補助金（費用の半分・上限30万円） 150万円
- 出産・子育て応援助成金 450万円
- インフラ施設周辺森林整備業務委託料 462万円
- 支障木伐採事業補助金 50万円
- 新学校給食センター（仮称）建設工事設計業務委託料 2,750万円

令和5年度(2023年度)特別会計予算

- 国民健康保険 11億4,614万円
- 介護保険 11億3,487万円
- 後期高齢者保険 1億5,563万円

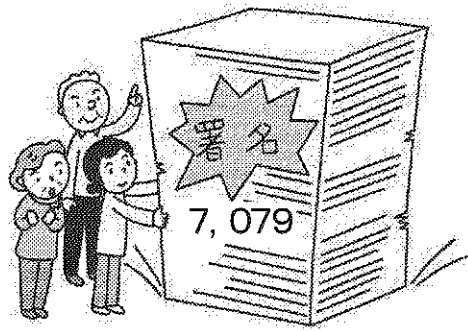
常山知子議員の一般質問

ふれあいプール・ホット (温水プール)の存続を

町の温水プールは町民や近隣市町村に住む多くの人から利用され、子どもの水泳の学びの場、町民の健康増進の場として重要な施設です。このような施設をいとも簡単に「廃止の方向」と決められたの考えとそのいきさつを伺います。多くの町民、利用者が「廃止しないで」と7079筆もの署名を提出しました。町長はその声をしっかりと受け止めるべきです。

質 昨年6月議会で教育長は町長との確認で「プール方針については今までどおり存続させていくのが基本」と答弁。町長は半年もたたないうちに議会や町民への説明もなく「廃止の方向」と決めたいきさつをお聞きします。

答 昨年11月以降、プール天井材の一部が剥離落下、またポイラーや浄化槽などの老朽化が深刻で、施設の安全性が保てない中、速や



かな方針決定が必要と判断しました。今後の町づくりに不可欠な他の行政課題への対策や新たな施策との関係で財政確保が困難と判断。人口減少が進む中、持続可能な行財政運営の観点から決断です。



質 「第5次皆野町総合振興計画」「皆野町公共施設等総合管理計画」には「スポーツ施設を充実し、生涯スポーツの場として利用者の拡大を図ります」とあります。この計画に基づき町政運営を進める考えをお聞きします。

答 基本的にはそうだった計画をベースに考えることですが、それぞれの時期に対応していくことが必要です。

質 30年経った温水プールの改修に概算で1億円の費用がかかるかと答弁されていますがその根拠をお聞きします。

答 改修費用は建物関係で、天井改修工事3,450万円、屋根防水工事579万円

- ・空調室配管改修工事430万円
- ・照明機器改修工事900万円
- ・機械設備では、
- ・ろ過器改修工事4,084万円
- ・ポイラー改修工事985万円
- 合計1億428万円の費用が見込まれます。

質 行政の役割は個人や民間が出ないことをやることです。経費の節減はもちろんです、費用がかかるから廃止するのではなく町民のために施設を活用し何が出来るか考え実行して行くことです。

現在、財政調整基金の合計は10億4,700万円になっていて、この基金を町民の要望に活用していただきたい。

答 コロナ禍の中で基金が積み上がっていますが、これからの公共施設の統廃合などを考えますと、決して大きな金額ではありません。基金を取り崩しプールの修繕には決定できない状況です。

質 町民の健康づくりに大事な役割を担っている温水プールを廃止するとしたら、それに代わるものはどのように考えていますか。

答 プール利用者の意見をお聞きし、内容など十分練って実施していきたいと考えています。また、プール継続の人には秩父市営プールの利用補助を考えています。

プールを行っています。しかし、温水プールを廃止することはその選択肢の一つを町民から奪うことではないですか。

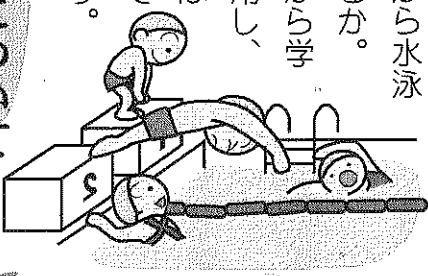
答 それに代わる健康づくりやコミュニケーションの場をしっかりと考えていきます。

質 子ども達の習い事の一番多いのが水泳です。温水プールが廃止されればそれが奪われることになります。子ども達の水泳の学びの場をどのように考えていますか。

答 子ども達の学びという大きな観点で検討して行かなければと考えています。これから水泳の授業をどうするか。

猛暑対策をしながら学校のプールを使用し、中学校においては事故防止について指導していきます。

空き家対策について



質 特に移住等を考えている人たちが空き家を取得するのではなく賃貸で利用したい場合、契約が出来た時にその空き家のリフォーム代の補助を行うことについてぜひ制度として考えていただきたい。

答 一定の要件を満たした場合は町の住宅リフォーム助成制度を利用していただきたいと思えます。

新しい時代を前進させる
市民と野党の共闘を!

生活・法律相談

お気軽にご相談ください

常山知子 電話62-6733